

国史跡「仙台城跡」 災害復旧工事情報

No. 7 平成 26 年 4 月 11 日



【本丸北西石垣南部の復旧（図①）】

震災で崩落、変形した本丸北西石垣の南側部分の復旧工事が終わりました。



(被災状況：平成 23 年 4 月 7 日)



(復旧された様子：平成 26 年 4 月)

【西門石垣の復旧（図②）】

西門は仙台城本丸西側ある門です。この門の石垣も、地震で崩落・変形しましたが、3月末に被災前の状態に復元できました。



(被災状況：昭和 53 年の宮城県沖地震と今回の地震で大部分の石垣が崩落しました。)



(石垣の解体状況：残存部も変形が著しく、下端部分からの復旧となりました。)



(復旧された西門石垣：崩落した石垣を復元したところ、本丸北西石垣に比べて高さがあり、勾配の急な石垣となりました。西門が仙台城跡にとって、重要な門であり、堅牢に築かれていたことが分かります。平成 26 年 4 月)